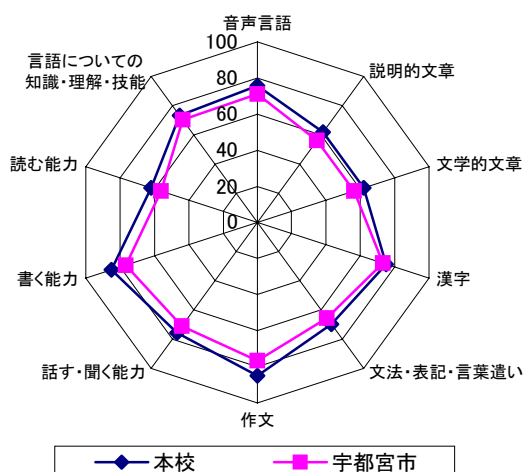


宇都宮市立豊郷中学校第2学年【国語】領域別／観点別正答率

★本年度の宇都宮市と本校の状況

		本年度	
		本校	宇都宮市
領域別	音声言語	75.7	71.1
	説明的文章	61.9	56.1
	文学的文章	61.9	56.4
	漢字	75.0	73.0
	文法・表記・言葉遣い	69.7	65.4
	作文	84.8	76.6
観点別	話す・聞く能力	75.7	71.1
	書く能力	84.8	76.6
	読む能力	61.9	56.2
	言語についての知識・理解・技能	73.3	70.5



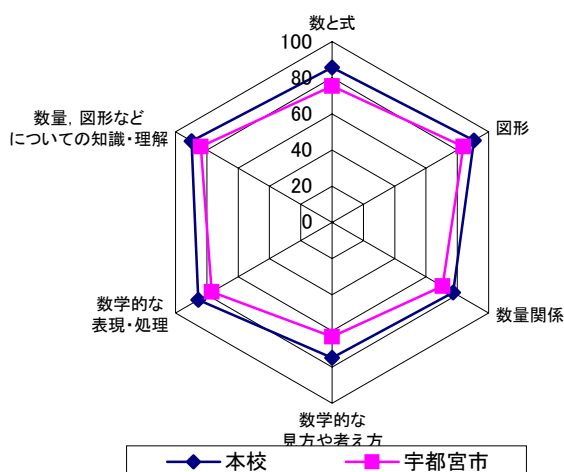
★指導の工夫と改善

領域	本年度の状況	今後の指導の重点
音声言語 (75.7%)	市の平均と比較すると4.6ポイント高い結果となった。ポスターセッション等の学習や小集団でのコミュニケーションを多く取り入れた学習が功を奏したと思われる。	日常生活における言語活動で最も重要なものが話す聞く能力であることを鑑み、その能力の育成に重点をおいた授業構成を工夫する。特に小集団学習のなかでの発言したり、聞いたりする学習活動を意図的に取り入れるなどしていきたい。
説明的文章 (61.9%)	市の平均と比較すると5.8ポイント高い結果となった。	論理的文章の読解では、筆者の論旨を段落関係や文と文の関係及び接続詞や指示語などを参考にして読み取らせる指導を徹底したい。
文学的文章 (61.9%)	市の平均と比較すると5.5ポイント高い結果となった。	小説や物語において登場人物の心情や場面の情景をも物語の展開に即して読み取ることを重点に授業において指導していきたい。詩などの韻文においては言葉のもつ象徴性や喩えを考慮に入れ、作者の意図の読み取りや情景を想像させることを重点に指導していきたい。
漢字 (75.0%)	市の平均と比較すると2.0ポイント高い結果となった。単元ごとの漢字小テストを取り入れたため生徒に漢字に対する意識が高くなったためと思われる。	新出漢字の習得においては形・音・義の漢字の三要素を意識的に指導するとともに、文章を作るときに使えるようになるまで指導していきたい。
文法・表記・言葉遣い (69.7%)	市の平均と比較すると4.3ポイント高い結果となった。文法については小テストを行い、その都度評価を行い生徒の弱点をおぎなったことが良かったと思われる。	文法の学習は生徒が苦手とするものなので、より楽しく生徒が興味をもつような内容を心がけて指導していきたい。また、正しい文法知識を身につける必要性等を説明しながら指導していきたい。
作文 (84.8%)	市の平均と比較すると8.2ポイント高い結果となった。文章作法の指導を年間をとおして表現教材以外にも行ったことが好結果に結びついたものと思われる。	作文の指導は表現教材ばかりでなく、理解教材のまとめの意味で文学的文章の感想文や説明的文章の要旨などを原稿用紙1枚程度の字数でまとめる学習をとおして力をつけさせたい。

宇都宮市立豊郷中学校第2学年【数学】領域別／観点別正答率

★本年度の宇都宮市と本校の状況

		本年度	
		本校	宇都宮市
領域別	数と式	85.7	75.4
	図形	90.6	84.0
	数量関係	77.4	70.5
観点別	数学的な見方や考え方	74.8	63.2
	数学的な表現・処理	85.5	76.8
	数量、図形などについての知識・理解	89.8	83.9



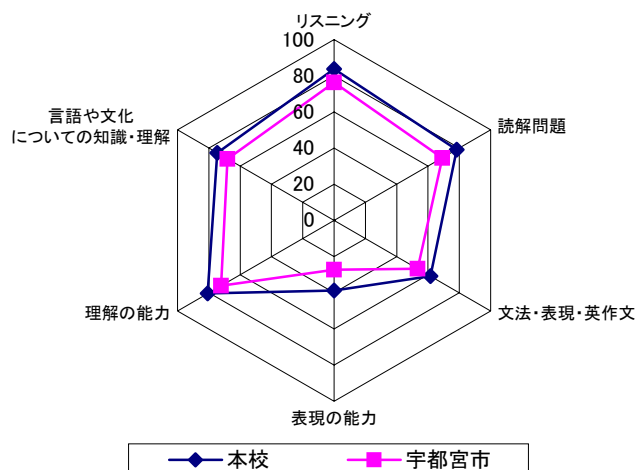
★指導の工夫と改善

領域	本年度の状況	今後の指導の重点
数と式 (85.7%)	市の平均と比べると、10.3ポイント高い結果となっている。計算方法を良く理解し、正確に解くことができる生徒が多い。	計算については、継続的に反復練習をさせることで、速く正確に解ける力をつけさせたい。また、計算を苦手としている生徒には、個別指導の場を設けて対応していきたい。
図形 (90.6%)	市の平均と比べると、6.6ポイント高い結果となっている。図形の性質や角度の求め方について良く理解している。	図形をいろいろな角度から見たり補助線の入れ方を工夫したりすることで、考え方の幅をさらに広げられるよう指導していきたい。また、様々な問題を提示し、図形の楽しさにも触れさせていきたい。
数量関係 (77.4%)	市の平均と比べると、6.9ポイント高い結果となっている。しかし、1次関数については苦手意識をもっている生徒が多い。	1年生で学ぶ比例・反比例との関係をおさえながら、3年生の学習内容である $y=ax^2$ につなげられるよう、復習に力を入れたい。また、式・表・グラフの理解だけでなく、文章題に応用できる力をつけさせていきたい。

宇都宮市立豊郷中学校第2学年【英語】領域別／観点別正答率

★本年度の宇都宮市と本校の状況

		本年度	
		本校	宇都宮市
領域別	リスニング	83.7	76.3
	読解問題	78.3	69.0
	文法・表現・英作文	61.5	53.2
観点別	表現の能力	38.7	27.3
	理解の能力	80.7	72.3
	言語や文化についての知識・理解	74.5	68.0



★指導の工夫と改善

領域	本年度の状況	今後の指導の重点
リスニング (83.7%)	市の平均と比べると、7.4ポイント高い結果となっている。英語活動やALTとの会話から、聞く力が身についていると考えられる。	今後も様々な会話活動を授業に取り入れていきたい。また、ALTと生徒が触れ合う場を多く設けていきたい。
読解問題 (78.3%)	市の平均と比べると、9.3ポイント高い結果となっている。語彙力もついていて、文章を読んで理解する力が身についている。	語彙については、定期的に単語テストをするなどし、引き続き定着を図っていききたい。また、教科書に加えて様々な種類の文章を読ませ、読み取る力をつけさせていきたい。
文法・表現・英作文 (61.5%)	市の平均と比べると、8.3ポイント高い結果となっている。進んで英作文を書こうとはするが、文法に対して苦手意識を持っている生徒が多い。	文法を分かりやすく説明し、並べ替え問題などの反復練習で文法に対する苦手意識を取り除いていきたい。英作文は英文日記を書くなどし、身近なものについて書くことから指導していきたい。